

消防団出初め式

多久
TAKU



多久市消防団出初式 (1/14 中央公民館)

議会だより

平成29年
12月定例会
第35号
1月臨時会

目次 contents

- 主な議案 ▶ P2
- 議案質疑 ▶ P3
- 審査報告 ▶ P4
- 視察報告 ▶ P5

- 一般質問 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ P7
- 申入書・意見書 ▶▶▶▶▶▶▶▶ P12
- 議会機能と議員定数について ▶ P13
- 議会活動報告・み～つけた！ ▶ P14

主な議事日程

12月 4日	開会・提案理由説明
5～6日	議案研究
7日	議案質疑
8日	委員会審査
11～13日	
15・18日	一般質問
19日	討論・採決・閉会

平成29年12月市議会定例会は12月4日～19日まで（会期16日間）開かれました。

今回は10人の議員が市政一般に対する質問を行いました。また、市長から提出されました議案21件（条例3件、予算16件、その他2件）の議案について審議し、いずれも原案どおり可決しました。

主な議案

平成29年度 多久市一般会計補正予算

補正予算

4705万7000円増

●保育士の処遇改善対策費

6271万1000円
保育士等への処遇改善対策による費用

●都市公園の遊具更新事業費

1000万円
都市公園長寿命化計画に基づき、市の都市公園である中央公園と東部公園の遊具等の改修が行われます。

●大門区の急傾斜地崩壊防止事業費

190万円
東多久町納所大門地区で7月に襲った大雨により急傾斜地で一部崩落がおこり現地の復旧費用として計上されました。



●市重要文化財森家住宅

976万円
屋根補修費
西多久町板屋に市重要文化財指定である、くど造り民家の森家の屋根に雨漏りがあり補修がなされます。



●緑が丘運動広場の樹木伐採費

250万円
緑が丘運動広場の南側にメタセコイアの並木がありますが該当地域の



要望により枯れ葉や日照条件で伐採を希望され予算計上されています。

1月臨時会

多久市マテリアルサイクルセンター（仮称）建設工事の請負契約締結

マテリアルサイクルセンターの建設工事の請負契約について締結されました。

契約先：西武建設株式会社佐賀支店
契約金額：4億7196万円
工期：平成31年3月25日



議案質疑



乙案第45号
平成29年度多久市一般会計補正予算(第6号)について

平間 智治

(款)民生費(項)社会福祉費(目)心身障害者援護費818万4000円について

質問 障害者支援事業の内容は。

答弁 「放課後等デイサービス」生活能力向上のために訓練等の支援を行います。

「障害児相談支援」悩みや課題の解決、適切なサービス利用等の相談に応じます。

「保育所等訪問支援」障害児に對



して他の児童との集団生活適応への支援を行います。

「児童発達支援」基本動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練を行います。

「高額障害児通所給付費」同一世帯で複数の児童が、支援事業を併用利用する場合に基準額を超えた分を払い戻します。

質問 扶助費760万円の変更内容は。

答弁 増額分として、放課後等デイサービスが月平均12人の増。障害児相談支援が件数にして51件の増。保育所等訪問支援が月平均1人の増です。

減額分として、児童発達支援が月平均4人の減。高額障害児通所給付費が月平均1名の減です。

質問 その財源は。

答弁 国が2分の1、県と市がそれぞれ4分の1の割合になります。

古賀 公彦

(款)教育費(項)社会教育費(目)文化財保護費103万2000円について

質問 文化財保護に要する経費の詳細は。

答弁 文化財発掘事務所の電気使用量増額分の光熱水費で5万6000円、市指定重要文化財「森家住宅」

の雨漏り対策と土壁の補修に伴う費用の増額分の修繕料で97万6000円です。

質問 修繕の詳細は。

答弁 「森家住宅」の棟部分から雨水の浸透が原因と推測される雨漏りで、一旦棟を解体後、防水加工したシートを敷設し復元し、雨水が集まる谷部において、側面の土壁に幾分破損があるので、そこもあわせて復元補修をします。



野北 悟

温泉保養宿泊施設再生整備事業の起債額9110万円の増額変更について

質問 増額支出の予算についてはおつみ荘機能移転の予算残であり目的外の支出にあたる。

答弁 ご指摘のとおり、高齢者スペース整備費の残りでありますが、温泉保養宿泊施設再生整備に要する経費の中に併せて計上していますので、目的外の支出にはならないと考えています。

質問 本事業は予算の上限を定めた債務負担行為を行っており増額手続きが必要ではないか。

答弁 上限を超える部分については、債務負担行為の追加を出すのが通常ですが今年度予算の中での執行であれば問題ないと認識しています。



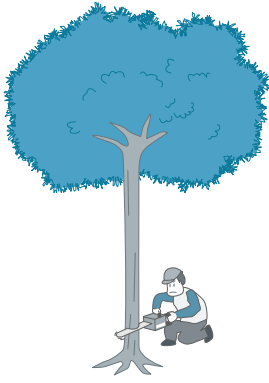
予算特別委員会 審査報告



平成29年度多久市一般会計 補正予算(第6号)

歳入歳出それぞれ4705万7700円を増額し、予算の総額は12億4178万円となります。

審査の過程において、温泉保養宿泊施設再生整備事業(過疎債)の9110万円については、追加工事となった温泉宿泊施設の漏水対策工事費の増額分による借入であり、高齢者施設整備工事費としての既決予算残をその工事費として流用するのは目的外の支出ではないか、また緑が丘運動広場の樹木伐採については十分検討し実施するようとの意見等が出されましたが、原案どおり承認しました。



総務文教委員会 審査報告



多久市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

この議案は「地方公務員の育児休業等に関する法律」の改正に伴い、多久市職員の育児休業等に関する条例の一部改正するもので、非常勤職が事由により2年間育児休業を取得できるようにすること、保育所の空きがなく入所できない場合には育児休業が延長できるように要件拡充する改正を原案どおり承認しました。



多久市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

この議案は「雇用保険法」の改正に伴い、多久市職員の退職手当に関

する条例の一部を改正するもので、失業等給付の拡充として「個別延長給付の暫定措置の見直し」と「移転費の支給対象の追加」を行う改正を原案どおり承認しました。

産業厚生委員会 審査報告



字の区域の変更について

平成24年度から平成32年度までの計画で実施している県営中山間地域総合整備事業北多久地区の中での圃場整備事業 大平換地区の換地処分に伴う字の区域の変更を行うため、地方自治法第260条第1項の規定に基づき、議会の議決を求めものです。本案を原案どおり承認しました。

財産の処分について

多久市の誘致企業である株式会社オニザキコーポレーションと貸付特約付売買契約を締結している用地のうち、防火水槽用地分を分割して売

却するにあたり、売却用地の売却予定価格が2000万円以上で、かつ売却予定面積が5000㎡を超過しますので、多久市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定に基づき、議会の議決を求めます。

売却用地は、多久北部工業団地相の浦工区Aロットの西側の用地であり、所在は多久市北多久町大字多久原306番23、地目は宅地、面積は16326.49㎡で、売却予定価格は2億5038万7180円です。処分の相手方は、熊本県熊本市中央区水上前寺1-6-41 株式会社オニザキコーポレーション代表取締役齋藤 淳一です。

本案を原案どおり承認しました。



委員会の活動報告



行政視察報告

総務文教委員会

平成29年10月25日から27日までの3日間、和歌山市、田辺市において視察研修を行いました。

①和歌山市の「空き家等対策」について

和歌山市では、「空き家対策課」で、空家活用班と空家対策班の2班9名体制で活動。発生抑制対策では、固定資産税納税通知書に空き家チラシ



折込、市報、ホームページで啓発活動を行い、実態調査も並行して実施しています。

空き家対策の補助事業は、3世代同居、近居に係る新築、増改築工事費用の2分の1。不良空家除去には3分の2、上限60万円。空き家を利用した高齢者支援、地域交流拠点等づくりに対象経費の3分の2、上限400万円。

空き家対策の課題には、所有者が特定できない、全員が相続を放棄し



ている場合は最後に相続放棄をされた方に適正管理の書類を送付。相続登記がされていない、する見込みがない、居所がわからないなどは民法第940条による指導を実施され、税制上の措置では、固定資産税および都市計画税の適用除外が実施されています。

②田辺市の「国民体育大会に向けた弓道場整備」について

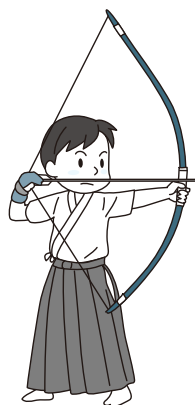
田辺市は平成27年国民体育大会の弓道会場として近的・遠的備えた

弓道場です。矢道や100人収容の観覧席、選手控え室、更衣室、審判席、看的所等が整備されています。

建築費用は近的弓道場延床面積1297・2㎡で2億6258万円、遠的弓道場は延床面積178・5㎡で1億467万円、多目的グラウンド整備1億209万円、公衆トイレ兼倉庫1944万円であり、国体に要した費用は1億35万円でした。

国体後は、施設管理・運営のため旅行会社に勤務されていた人を雇用し、他のスポーツ施設と連携で運営。加えて、平成28年度利用状況は使用料が62万4320円、維持管理費が351万8000円となりました。

話を聞いて、やはり維持管理費と使用料が心配であると感じました。



産業厚生委員会

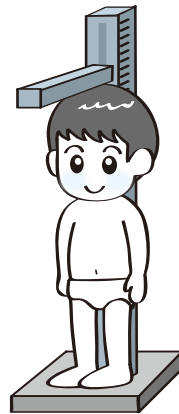
平成29年11月8日から10日までの3日間、茨城県龍ケ崎市、筑西市、笠間市において視察研修を行いました。

①龍ケ崎市の「電子母子手帳サービス」について

このサービスは、子どもの誕生日を入力すると、様々な予防接種の最適な受診日が案内され、接種日が近づくと自動的に通知が届き、また子どもの身長や体重を入力すること



で、自動的に発育グラフが作成され、発育段階の子どもに合った食事方法などが表示されます。このほか、利用者が記録したデータを家族や親戚も子どもの成長を楽しむことができます。



アプリにより市のホームページと連携し、イベント・教室・セミナー等、地域からの育児関連の情報が届き地域と繋がるアイテムになっていて、多久市でも導入できないか検討をしていきたい。

②筑西市の「公立病院等の再編整備」について

病院の建設場所を筑西市・桜川市議会で決定するまで約5年を費やし、この間に議会、医師会、市民との意見交換회가数十回と行われ、建設場所が問題で時間を要されていました。

用地選定については、大量の排水を行うことから、下水道整備されていることも、大事とのことでした。



また、新中核病院は、地域の一次医療機関との連携を行うことで、二次医療のみを受け持つ役割となっています。

今回の視察では、病院建設場所の決定が一番の課題であり、この問題を解決するためには、両市の準備担当課の早期設置、両議会、両病院のコミュニケーションが大変大事だと感じたところです。

我が市でも研究会より、両市の公立病院を統合し、新たな病院を設立することが最も望ましい選択肢であるとの報告がなされており、早急に

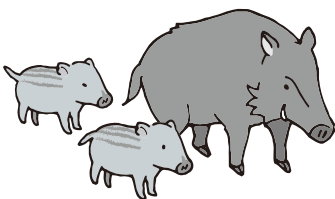
準備担当課の設置等が必要ではないかと思っています。

一次医療機関：軽度の症状の患者に対応する医療機関。
 二次医療機関：診療所などで扱えないような、病气、入院、手術が必要な患者に対応する医療機関。
 三次医療機関：二次医療機関で対応できない、脳卒中、心筋梗塞、頭部損傷等、重篤な患者に対応する医療機関。

③笠間市の「鳥獣被害対策実施隊」について

実施隊は猟友会笠間支部長の推薦する会員25名で構成されていて、任務内容は鳥獣の生息状況、被害発生時期および場所の調査、鳥獣の捕獲および捕獲体制の整備等となっています。また、活動費の8割が特別交付税措置される等の優遇措置があります。

多久市でも、条例を制定し、鳥獣被害対策実施隊の身分保障等を行うことで隊員を増やすなど、鳥獣被害を少しでも減らすよう、さらなる対策の検討が必要と感じています。





國信好永

温泉保養宿泊施設について

國信 プロポーザルから現在までについて。

答弁 3者の事業提案がありプレゼンテーションが行われ、株式会社長崎環境美化が優先交渉権者として選定されました。

國信 何が優れていたのか。

答弁 事業計画の妥当性という評価項目の中の経営ビジョン及び経営戦略、それと収支計画の2点が際立って高かったと思います。

國信 高級フランス料理、免税店、物産館（農産物）の開設、7社の旅行社と契約済みと説明を受けていたが、現在は全く違っており契約違反ではないか。

答弁 事業計画の変更については、運営事業者側の経営、運営事項に該当するものと捉えています。事前に子細な説明があつてしかるべきだったと考えます。

國信 平成27年12月14日の連合審査会の中で、実施設計の費用として5600万円の提案をされていますが、内訳はどうか。その時点で今の

問題の浴槽、プールの水張り試験は含まれていたのか。

答弁 設計に必要な調査につきましては、目視による点検を行っており、委託業務の内容につきましては、建築、電気設備、給排水衛生設備、空気調和・換気設備、昇降機などの設備、おのこの改修工事の実施設計業務となっています。

國信 コンクリートと密着しているアスファルト防水は、コンクリートが割れるとアスファルト防水も割れます。建築屋としては常識で設計のミスではないか。

答弁 目視点検の結果浴槽やプールの目地などにひび割れは発見されず、配管機器改修を行った後に漏水調査を行う予定でした。事前に防水層改修の調査設計が必要だったと思っております。



第4次多久市総合計画 後期基本計画に関して

商業の振興について



飯守康洋

飯守 市内の事業所数、従業員数等の推移は。

答弁 市内の卸売業と小売業を対象とする、事業所数、従業員数等の推移について、多久市商工会の実態調査によりますと、平成20年が事業所数278社、平成29年が事業所数205社となっており、73社減少で約26%の減少。この10年ほどの間に、近隣市町も同じような減少傾向にあります。

飯守 今後の施策方向と、取り組んでいる施策は。

答弁 市内の経済の活性化につながる商



工業者によります新たな商業の仕組みづくりとして、経営発達支援計画のバックアップ、孔子みそ料理学生選手権、ICTを活用した事業の展開、多久駅前のワーキングサポーターセンター、これを活用して在宅ワーカーの育成により労働機会の確保などにも力を入れているところです。

また、独自の支援策として、市内の商工業者の方を対象に、これまでの支援が及ばなかった経費などについての支援を行う小規模事業者等活性化補助事業、この事業での補助金は最大5万円と少額ではありますが、地域の活性化につなげていけるよう進められているところです。市としても、今年度から支援強化ということで、商工業振興事業補助金を増額して商工会事業の全般をバックアップいたしているところです。

このように商工会と密に連携を図ることで、商業者の皆さんの経営の安定化に向けた取り組みを支援し、市内商工業者の方々の持続可能な発展を目指していきたいと考えています。

【その他の質問】

▼工業の振興について、多久市商工会との連携について質問しました。



中島 國孝

聖廟周辺の遺跡発掘調査について

中島 聖廟周辺の遺跡発掘調査の計画内容はこうなっているのか。

答弁 遺跡群にある多久町の三年山遺跡、茶園原遺跡周辺の発掘調査があります。主要部や周辺部の調査を行い、より明確にする目的で平成30年度より5カ年を目的に行います。

中島 5年間の調査期間での雇用、予算財源はどうか。

答弁 延べ人数で年間1500人程度、予算財源は5年間で約1500万円、国が50%、県が18%、残り32%が市の負担です。

中島 発掘調査終了後はどのように考えているのか。

答弁 西日本最大級規模との声もあり、石材と石器の原産地である本遺跡の調査結果をもとに国の史跡指定を目指した取り組みも考えられます。

中島 三年山遺跡の調査記念碑の周辺に見学場所等を整備できないか。

答弁 遺跡の詳細な説明看板を設置するなど整備したいと思えます。

多久の観光について

中島 龍孫の郷散歩道整備事業の現状について。

答弁 魅力的で発信力のある散歩道になるようパンフレットの作成、ネットを活用した案内アプリの利用ができるよう整備を行っています。

中島 龍孫の郷散歩道でウォーキングなどのイベントを開催した時に、観光協会自体が動ける状態にあるか。

答弁 スタッフ数が十分ではなく、市職員がバックアップを行っています。

中島 龍孫の郷としての地元環境整備はどのように考えているか。

答弁 西溪公園駐車場の屋外トイレについては、改修を平成30年度と考えています。また、城下散歩道の整備につきましては、道路維持工事とし蓋付きの側溝への工事は年次計画をもって進めています。

中島 龍孫の郷の散歩道になっており、流動人口を増やす計画の中で、来訪者のことを思い1年でも、2年でも早く終わるようにするべきか。



平間 智治

広域公共交通について

平間 ふれあいタクシーについて、運行曜日、運行時間の拡大、対象者の拡大ができないか。また、使い勝手が悪いというイメージがあるが、わかりやすく啓発できないか。

答弁 平成30年2月から現行週3日の運行を月曜から土曜までの週6日の運行への改正を行うこととしていきます。利用登録に関しては総合政策課に相談いただければ事情等を含めて対応させていただきます。周知については過去に配布している分の修正や、改正時にわかりやすい表現を工夫して表示します。

平間 ふれあいバスについて、タクアまでの路線をどうするのか。

答弁 タクアのオープンに合わせて3路線とも乗り入れる内容で準備を進めています。



ます。

平間 運転免許自主返納者への対応は。ふれあいバス、タクシーの割引などが周知されていないので啓発を。

答弁 ふれあいバス、タクシーの割引制度を市報やホームページで啓発しています。

水道事業について

平間 水道料金の値下げはできないか。

答弁 遊休施設の解体、処分にも処分利益剰余約2億1000万円を充てたいので値下げの財源に充てることは考えていませんが、事業統合により経費の削減ができますので、現在の料金より低く抑えることが可能になります。団体間の料金格差が大きいため激変緩和措置により緩やかに料金を引き上げて、統合15年目に統一料金となる予定です。

平間 平成32年度、佐賀西部広域水道事業統合までのスケジュールは。

答弁 平成30年3月に基本協定書の締結、その後は、統合準備室を設置し、国への認可申請書の作成や条例の制定、検針のやり方、徴収の仕方など、細かな事務等の調整、統一化を図り平成32年4月1日より事業統合を行う予定です。



樺島 永二郎

児童センターあじさいの運営について

樺島 現在までの利用者数と、中央校以外の校区の児童生徒の利用者増加の取り組みは。

答弁 全体の利用者は4月から11月までで、就学前児1万813人、小学生7191人、高校生106人、大人1万2622人、合計3万732名が利用しています。

中央校児童生徒4972名、全体の69・1%、市外の方が1467名、20・4%、東部校児童生徒397名、5・5%、西溪校児童生徒、355名、4・9%と、東部校と西溪校合わせ、約10%程度の利用者です。

今後は学校との協議体制を持ちながら、児童センターへの見学会や、学校行事に向いて児童センター



の紹介等を行い周知を図っていきます。

樺島 育児不安の相談、指導を行う子育て支援センター「でんでんむし」の利用者数の現状と、相談体制の充実を考えているか。

答弁 予想していた数より数倍多い約5000の利用者があり、いろいろな相談等を受けています。現在、その対応に不足はしていませんが、今後は状況を見ながら考えていきます。

樺島 発達障害児等療育訓練事業「ほっとカフェ多久」について、対象者数とその利用状況、現在利用されていない方への対応は。

答弁 療育の対象となる就学前児は市内に60名、うち20名が、「ほっとカフェ」での療育訓練を受けています。週2回療育訓練を行っている関係上、現在の利用者数への対応が限界で40名の方が待機状態になっています。

今後は、待機者を減らすためにも、事業回数を週3回程度に増やせるように検討しています。

【その他の質問】

▼利用者からの苦情や怪我。体調不良への対応。事業以外の居室の利用状況。ファミリーサポートセンター「にじいろ」の活動状況および今後の展開について質問しました。



服部 奈津美

重度・心身障がい者及びひとり親家庭の医療費助成について

服部 障害のある方や、ひとり親家庭の方が毎回助成の申請に行くのは大変です。現物給付にできないか。

答弁 医療機関など関係機関の協力も必要なことから、県全体で対応すべきものと認識しています。

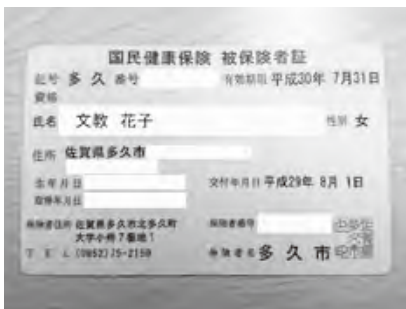
服部 国保負担金等の減額措置が現物給付導入の阻害要因になっていることから、これを廃止するよう国に要望していただき、佐賀県に実現していただけるよう働きかけてほしい。

答弁 県には減額措置の廃止等を政策提案し、実行していただけるよう要望してまいります。

国民健康保険について

服部 広域化によってどう変わるのか。

答弁 都道府県が運営主体として加わり、国民健康保険運営の中心的役割、特に財政運営を担います。市町村の役割はほとんど変わりません。
服部 佐賀新聞に掲載されたモデル



世帯の年間保険税額では、多久市は県内2位で現行から6万1900円の増額となっているが実際は。

答弁 これは試算値であり確定値ではありません。また、4人家族のモデルについて掲載されており、多久市では世帯員が少ない、所得が少ないといった世帯が多く、低所得の世帯については軽減措置もあり、増額幅が6万円になるということはありません。

服部 現行の税額でも大変なのにこれ以上あがるのはつらいという声も聞いている。これ以上国保加入者の負担が大きくなるようにできない限りの工夫をお願いしたい。

答弁 保険者努力支援制度の支援金獲得、また医療費が下がれば保険税も下がる仕組みになっているので、特定健診や生活習慣病重症化予防などに引き続き取り組み、医療費抑制に尽力します。



古賀 公彦

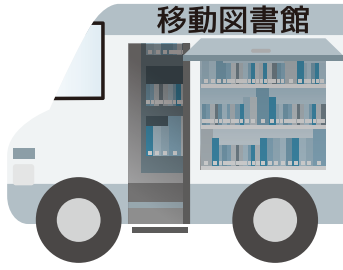
多久市立図書館整備基本構想(案)について

古賀 平成23年度に、北部小校区跡地跡施設活用等検討委員会で図書館整備について提言されたができなかった理由は。

答弁 検討の結果、図書館の運営に当たっては、ワンフロアでの配置が望ましく、旧校舎の利用では、構造上で教室の柱や壁の撤去が困難であり見送りました。

古賀 新図書館基本構想に、来館利用が困難な方へ「移動図書館車を導入する」とある。廃止される他自治体も多いがどうするのか。

答弁 多久市域は広いこともあり、直接来館し利用が困難な方も身近な読書機会を提供する目的で考えています。



温泉保養宿泊施設タクアについて

古賀 タクア開業までの営業補償問題やスケジュールはどのように進めていくのか。

答弁 運営事業者側から、漏水対策工事期間中の経費の補償要望については、施設の維持管理費等の経費です。今後、運営事業者側から提出される予定の要望項目の内容を市としても十分精査し対応を行う予定です。また、屋内プールの工法が最終的に固まりますと、工事の完了予定の期日の見直しも立ちます。

古賀 業者選定委員会で、食を題材に一流のシェフで洋食を提供するプランが高く評価されたが、タクア側から、和食中心に変えるなどと発表された。市当局はどのような対応をしたのか。

答弁 プロポーザル時点と現在の事業計画の変更については、運営経営事項に当たります。市民の皆様の期待も大きかった項目について変更がされており、市に対して事前に相談、協議等はなされておりません。その点に関しては大変残念に思っています。温泉保養宿泊施設の利活用事業である市の活性化に資するもの、そういう営業を今後期待しています。



田淵 厚

多久市温泉保養宿泊施設タクアについて

田淵 実施設計で水張り調査は入ってなかったとあるが、それを了承したのは誰か。

答弁 平成19年の閉館後、不法侵入による機器破損、盗難等で通水や通電ができず、実施設計は目視調査で行い、通水や通電が可能となる時点で工事に併せ水張り調査を行うと庁内会議で決定しました。

田淵 ハウステンボス元総料理長によるフランス料理、インバウンド効果の免税店など当初計画と変わり契約としておかしい、それで議会も了承したが。

答弁 免税店、フランス料理など盛り込まれて運営業者として評価ポイントになっていますが、これだけで決定されたものではありません。

田淵 民間事業者選定時プロポーザル、事業計画内容を知りたいという声がある、開示できるか。また、10月1日の引き渡しにタクアは本当に了承したのか。

答弁 開示はできません。引き渡しは

運営業者と協議し、平成19年当時の水受けを漏水箇所を設置することに、引き続き誠意を持って対応するという一文を明記し引き渡し書を取りかわし運営業者も同意されています。

田淵 雇用の内定取り消しの前に、事前協議し雇用内定者を守ることはできなかったのか。

答弁 先方より働きかけがあればそういうことができたかもわかりませんが、雇用継続を促すことは難しかったと思います。商工観光課に今、相談窓口を設けて対応しています。

田淵 雇用取り消し、宴会中止、多額の予算計上、補償問題、開業延期、むつみ荘移転延期、市民に対する信頼、これらの責任は誰にあるのか。

答弁 多くの市民にご心配、ご迷惑をおかけしていること、お詫び申し上げます。責任は誰にあるのか、何が問題だったのかは対策を講じた後に検証して対応していくべきであろうと受け止めています。





中島慶子

多久市の将来像について

中島 人口の将来展望について。定住政策の効果は。選ばれるまちづくりをお願いしたい。

答弁 転入奨励金、子育て若者世帯定住奨励金、新婚世帯家賃補助金などの利用で567名が転入されています。また、住宅造成事業では転入が15世帯と、一定の効果があったと考えています。

中島 農業、商業、工業間連携での観光振興を図ることで、交流人口増、市の認知度、イメージアップ、市内経済の活性化を実現させる方向性をもって施策の推進が図られています。が、広域観光に関する取り組みは。

答弁 多久市を含めた佐賀市、小城市、神崎市、吉野ヶ里町の中部広域区域で連携し、広域の観光パンフレットの作成や、佐賀の銘菓&スイーツの旅、佐賀、小城、多久おかしまつりなどを行いました。

中島 財政状況、今後の見通しは。
答弁 今後5カ年の歳入、歳出シミュレーションをもとに中期財政計画というのを作成しています。財政

支出が必要な新規事業等もあると思われ、無理、無駄のない予算編成で健全な財政が継続できるように努めていきます。

中島 公共施設の現状と将来の見通しについて。

答弁 今後、個別の102施設のうち、主要な施設から個別に劣化等の診断を行い、実際にどのくらいの費用がかかるか、さらに詳細に劣化の程度を判定し、その後、建物のありようを考えるとという段取りで移っていきます。

中島 市民と行政の関係の構築について。陳情、要望の場ではない市長と市民の対話の場づくり、市民に視線を置く姿勢をお願いしたい。また、若者会議の設置を提案したい。

答弁 今後の広聴事業では開催時期や場所、テーマや広報の方法などを再検討して、多くの方に参加いただけるような方法でチャレンジしていきます。



野北 悟

温泉保養宿泊施設について

野北 引き渡しについては完全に完了したと私たちは市長から報告を受けていた。しかし、引き渡しに際し新たに書き加えられた部分があり、甲は誠意を持って対応するものとするとして2項目書いてある。1が、建物の漏水対策で、2、建物の柱、はり、基礎等の根幹にかかわる対応というふうに書いてある。この2件、実際にこれを行ったときにお金は幾らかかるのか。

答弁 この文書をつくるに当たっては、事前に顧問弁護士とも話をさせていたでいています。

なお、この文書で、完璧な工事をするときにどれくらいかかるかという質問に対しては、現時点では具体的な金額についてはちょっとわかりません。

野北 これは新たな契約になり、このような金額が発生する場合は、議会の承認を得なくてはいけないのではないか。

答弁 重要な案件については、庁議というよう形で決定をいたしま

す。決裁をもってしたということですね。

野北 今まで時間があつたが相手方とのやり取りで具体的なものは、実は何も残っていない。新たに雇用する場合に、今の事業者で人が集まるか。この問題が長引いた原因は、市長、あなたと執行部の計画や契約の面の甘さではないか。そして、私たちのところに正確に情報を流さず、正規の手続をとらなかつたからではないかと思うが。

答弁 まずはこの漏水対策をしっかり行うこと、それと同時に、今回協議をしている先方と、運営事業者としっかりと協議をして、新たな経営発展戦略を聞く、こちらも要請をする、そのような協議をぜひしていくべきだと思っています。



新多久市立図書館整備計画再考の申入書

平成32年開館予定「多久市立図書館」建設についての説明を受け、議員協議会を開催しました。

会議では、文教のまち多久としてふさわしい図書館が必要との声も出ましたが、温泉保養宿泊施設（タクア）および周辺施設整備問題も残っており、旧緑が丘小学校跡地の弓道場整備についても、施設整備はもちろんのこと、国体後の施設の維持管理・運営などもあります。他にも市立病院統合の問題も残されています。

また、市が保有する公共施設は多く、今後発生する老朽化施設の建て替えや改修なども財政に及ぼす影響が非常に大きく、早急な図書館整備計画は見直すべきとの意見が大勢を占め再考を申し入れました。



1. 老朽化施設の建て替えや改修のことを考えれば施設は統合することが望ましい、複合型の施設整備は考えられないか。
2. 人口減少により市民の施設維持費の負担は増える。図書館は、運営方針により維持管理費が変わる。施設整備後の維持管理費について、具体的に試算した数値を示してもらいたい。
3. 現在、出版業界からの文庫本貸し出し中止を求める声や、ICT導入などにより、図書館自体のあり方が変わる可能性がある。慎重に議論を行ってもらいたい。

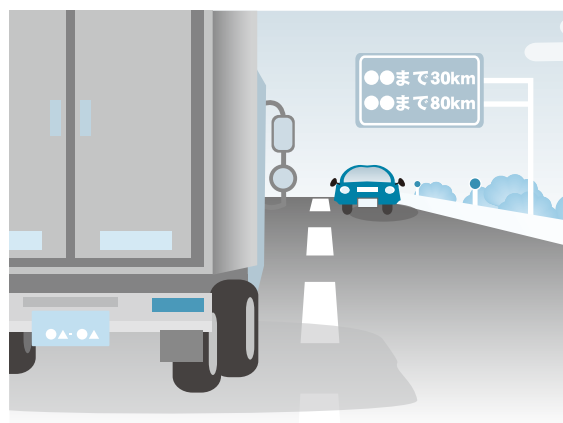
道路整備に係る予算措置の確保を求める意見書

多久市では、まちづくりや地域公共交通の再編、道路網の整備は喫緊の課題となっています。また、自主財源に乏しい本市にとって、計画的な道路整備を進めるために、予算の確保および拡充が必要不可欠です。

現在、道路事業において「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の規定により、地域高規格道路や交付金事業の補助率等は50%を55%に嵩上げしていますが、この規定は平成29年度までの時限措置になっています。

このままでは、来年度から地方負担が増加し、地方創生に全力で取り組んでいるこの時期に補助率等が50%になることは自治体運営に重大な問題です。

来年度以降も着実な道路整備の推進により地方創生が推進され、地域の活性化が図られるよう、現行制度の継続を強く要望します。



提出先 内閣総理大臣・衆参両院議長・財務大臣・国交大臣

議会機能の充実強化及び 議員定数の適正化に関する検討結果

平成27年4月の市議会議員選挙が無投票だったことの原因・対策の検討及び、議会機能の充実強化を図るため議会改革特別委員会を設置し答申がなされました。その後、市民との意見交換会や提出された意見書を踏まえ、全議員で協議・検討を行い次のとおり結論を出しました。

- **議員定数**：現行の16名から1名減らして、15名とする。
- **費用弁償**：現状のまま支給する。
- **政務活動費**：改選後に検討を行う。
- **議会改革**：議会機能の充実強化については、議会運営委員会で継続して調査検討を行う。



主な検討項目についての集計

議員名	議員定数		費用弁償			政務活動費		
	15人	14人	現行	距離	廃止	改選後	必要	不要
野口 義光	●			●				●
野北 悟	●			●			●	
中島 慶子	●			●		●		
服部奈津美	●			●		●		
國信 好永	●			●			●	
田中 英行		●	●			●		
飯守 康洋	●				●	●		
樺島永二郎	●		●			●		
香月 正則		●	●			●		
中島 國孝		●	●					●
田淵 厚	●			●		●		
角田 一彦		●	●				●	
古賀 公彦		●	●			●		
平間 智治		●		●		●		
牛島 和廣		●	●					●
山本 茂雄	●		●			●		
合計	9	7	8	7	1	10	3	3

※詳細については、[多久市ホームページ](#) ⇨ [多久市議会](#) ⇨ [記者会見](#)でみるすることができます。

議会活動報告



市内園児訪問 (11/22・議場)



多久市消防団出初め式 (1/14・中央公民館)



たくで発見 「み～つけた！」



グンバイトンボ (オス)



グンバイトンボ (メス)
撮影地：二千年ハス池
2017.07.09

多久の聖光寺 二千年ハス池の周辺で、『グンバイトンボ』を見つけました！

モノサシトンボの仲間である『グンバイトンボ』は体長30数ミリと小型で本州、四国、九州に生息していますが、水質の良好な場所にしか生息しないため将来的に絶滅する危険性があると国際自然保護連合が判断した準絶滅危惧種に指定されています。

『グンバイトンボ (オス)』の大きな特徴は、中足と後足に相撲の行司が持つ「軍配」状の白い羽根のようなものがあります。(メスにはありません。) また、上下に「ヒュンヒュン」と面白い飛び方をします。

『グンバイトンボ』は、緩やかに流れる清流に生息し、5月から8月にかけて観ることができます。

多久の豊かな自然環境をみんなで育み、守り、生きものとの共生を大事にしていきたいと思います。

委員
野口 香月
義光 正則
野田 田
北 潤
悟 厚

議会広報委員会

委員長
樺島 永一郎

副委員長
服部 奈津美



(猫好き)

明けておめでとうございませう。お正月はどう過ごされましたか？
今年は戌年です。この3年で桃太郎のお供がそろいましたね。鬼はもともと病や災いを具現化したものと言われていきます。猿、鳥、犬とともに、鬼に打ち勝つ1年にしましょう!!
皆さんにとってワンダフルな1年になりますよう願っていますニャ〜!

編集後記